

令和6年8月17日

患者さん、ご家族の皆様へ

中心静脈カテーテル関連血流感染における影響要因の後方視的検討について

当院では中心静脈カテーテルを挿入した患者さんの中心静脈カテーテル関連血流感染を減らすことを目指し、「中心静脈カテーテル関連血流感染における影響要因の後方視的検討」の調査研究を行っております。この調査は中心静脈カテーテル関連感染に影響を与える要因を明らかにすることを目的とします。

調査期間と対象者は、2021年4月～2023年3月に血液内科病棟に入院され中心静脈カテーテルを挿入した患者さんとなります。対象の患者さんの個人情報（性別、年齢、身長、体重、BMI、病名、既往歴）や感染に関わる情報（点滴内容、検査データ、中心静脈カテーテルの種類、中心静脈カテーテル挿入期間、中心静脈カテーテル挿入部位、発熱の有無、治療経過）を取り出してまとめます。その際、患者さんの名前は記号や番号に置き換えて取り扱います。また、個人情報の管理は十分に慎重に行い漏えいがないように致します。

もしご自身の病名や経過がこの研究に利用されることを希望されない場合は、当院研究担当者宛にその旨をお伝えください（締め切り2024年12月31日）。希望されない場合は登録されることはありません。また、一旦登録された後であっても登録の撤回希望があればデータは破棄されます。この調査研究に関してご質問がありましたら、当院研究担当者にいつでもご連絡ください。

利益相反：本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

問い合わせ先 研究代表者連絡先
独立行政法人国立病院機構まつもと医療センター
〒399-8701 長野県松本市村井町南2-20-30
TEL 0263-58-4567（内線：440）
研究代表者 西4病棟看護師 古川珠衣